

会員企業代表者各位

一般社団法人 日本自動車工業会
サプライチェーン委員会 委員長 熊倉 和生

一般社団法人 日本自動車部品工業会
総務委員会 委員長 齋藤 克巳

SSA : Smart Standard Activity (基準適正化活動) の推進に向けて ～SSA 推進宣言の発行について～

平素より、日本自動車工業会（以下「自工会」）および日本自動車部品工業会（以下「部工会」）の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

自工会と部工会は、日本の自動車産業の明るい未来に向けてサプライチェーン全体の競争力強化のため、両会正副会長から実務担当者に至るまで、緊密な連携・協働体制を構築し、歩調を合わせた取組みを進めています。その中でも、「SSA : Smart Standard Activity (基準適正化活動)」は、25年4月から両会合同のWG（ワーキンググループ）を発足し、力を入れて取り組んでいるものの1つになります。

SSA (Smart Standard Activity : 基準適正化活動) は、曖昧な基準や過剰な要求事項といった「ムダ」をエンドユーザー視点で根本から見直し、排除する取り組みです。これにより、現在サプライヤーで発生している不要な検査や作業を削減し、そこで生まれた時間や資源を、当該サプライヤー各社において、より付加価値の高い「モノづくりの技術革新」や「新価値創造」に転換することが可能となります。こうした各社における活動結果の総和として、日本の自動車産業全体の競争力強化とスピードアップを目指します。

この度、自工会、部工会は、発注者として SSA を積極的に推進し、日本の強みである広く深い自動車サプライチェーン全体にこの活動を浸透させるため、本宣言を発出いたしました。

つきましては、会員の皆様には、この宣言にご賛同いただき、各社での SSA の積極的なご協力を申し上げます。

【SSA 推進宣言】 ※推進宣言の原本は以下 URL を参照ください。

<https://www.japia.or.jp//files/user/japia/gyoumu/SSA/Declaration%20of%20SSA%20Commitment.pdf>

- ① **基準の明確化**：曖昧な基準を撲滅し、明確な規格や基準を持つこと
- ② **体制構築**：取引先等からの相談や提案に迅速かつ適切に対応できる体制を整備すること
- ③ **能動的な働きかけ・傾聴姿勢**：取引先との丁寧な対話・コミュニケーションを通じて、改善の糸口を共に模索する姿勢を持つこと

今後も、自工会・部工会は合同 WG の活動を通じて、SSA の活動事例や各種ツールなど、会員の皆様が自社での SSA の推進に役立つようなものを整備していくことを検討しております。引き続き本活動へのご理解を賜り、各社での主体的なお取組みをどうぞよろしくお願い申し上げます。

以上